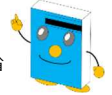


はじめに

学習指導要領が改訂され、「生きる力」がより具体化されました。教育課程全体を通して「育成を目指す資質・能力」が「知識及び技能」「思考力, 判断力, 表現力等」「学びに向かう力, 人間性等」の三つの柱に整理されました。各教科等の目標及び内容も, この三つの柱に基づいて整理されました。

【参考】「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編(幼稚部・小学部・中学部)第1編第1章第2節1②」文部科学省



授業づくりの考え方は様々あります。学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりの考え方の一つを, 令和3年度長期研修 専門研究成果物「みやぎ授業づくりガイド」と令和4年度長期研修 専門研究成果物「みやぎ授業づくりガイド+」で示しました。

二つの成果物を活用することで, 知的障害のある児童生徒の資質・能力を育成する授業づくりに取り組むことができます。

令和3年度

【みやぎ授業づくりガイド】

主な内容



- 学習指導要領の趣旨による授業づくり
 - ・「目標」と「評価規準」の設定方法の提案
 - ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の提案
- 知的障害教育の知識
 - ・「教科別の指導」「各教科等を合わせた指導」の授業づくりの考え方
 - ・学習指導案の作り方, 年間指導計画の例などの参考資料

令和4年度

【みやぎ授業づくりガイド+】

プラス

主な内容



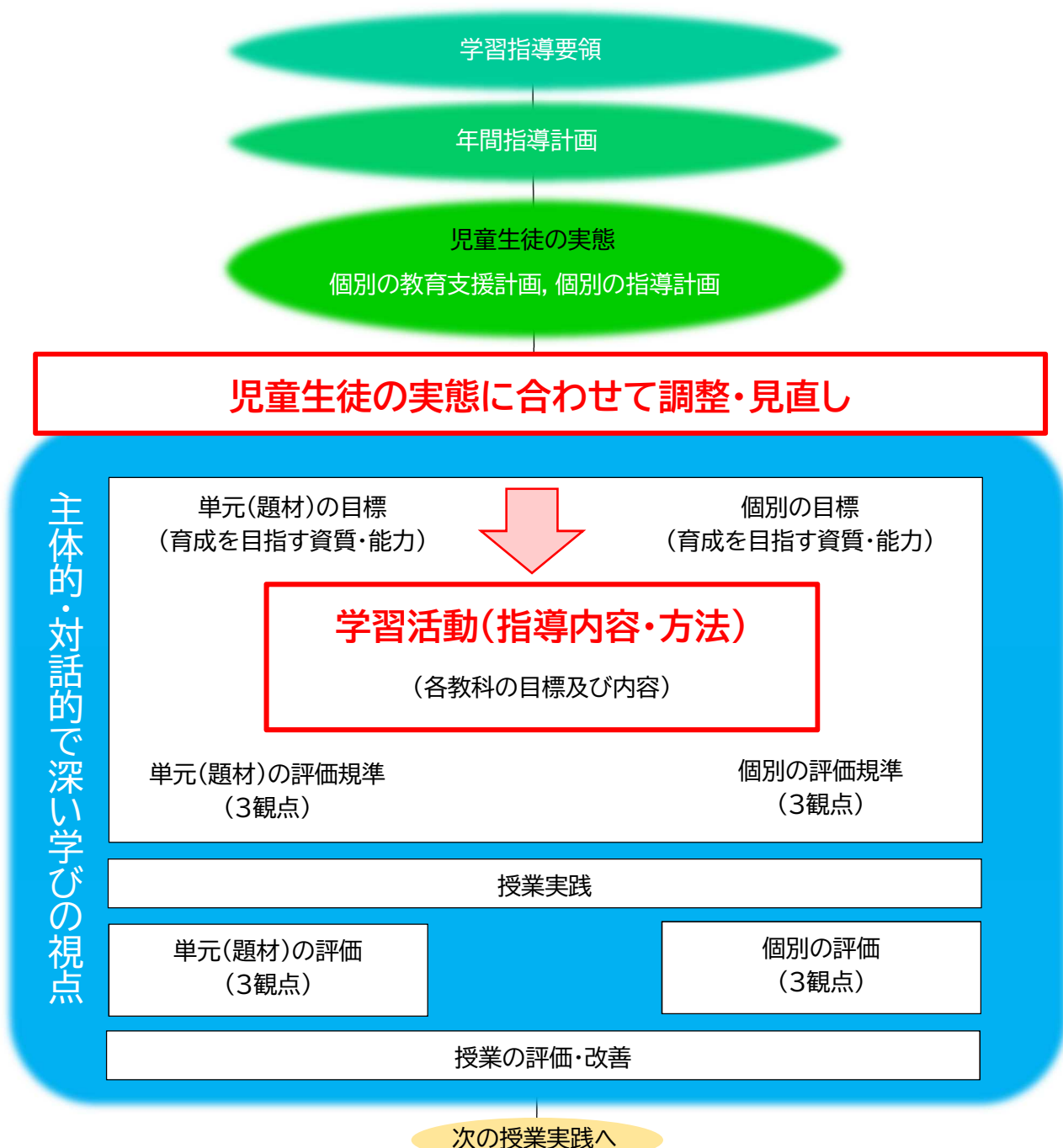
- 「育成を目指す資質・能力」を児童生徒の生活に結び付ける学習活動(指導内容・方法)を提案
- 学習活動を設定する際に活用するツールを提案
 - 「場・人・ものマトリックス」
 - 「学習活動(指導内容・方法)設定シート」

下の図は、「みやぎ授業づくりガイド」で示している授業の構成図です。「みやぎ授業づくりガイド+」で説明を加えている箇所を、赤枠で示しています。

年間指導計画や個別の指導計画等を基に、児童生徒の実態に合わせて学習活動(指導内容・方法)の調整・見直しを図っていく際に、「みやぎ授業づくりガイド+」を活用することができます。

なお、学習活動(指導内容・方法)は、一部を除き、学習活動と表記します。

授業の構成図



赤枠以外の「目標」と「評価規準」の設定や「主体的・対話的で深い学びの視点」による授業改善等については、「みやぎ授業づくりガイド」を参照してください。



「育成を目指す資質・能力」を踏まえた学習活動をどのように設定したらよいのか困っています。



美田先生

「各教科の目標及び内容」の段階があまり変わらない児童生徒に、どのような点を留意して学習活動を設定したらよいのでしょうか。



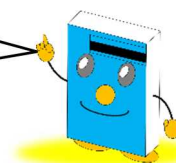
園子先生

児童生徒が学んだことを生かすことができるような学習活動をもっと工夫したいと考えています。



宮城先生

上記のようなことで困っていませんか？「育成を目指す資質・能力」を児童生徒の生活に結び付ける学習活動を設定することが、悩みの解決の一助となります。



まなぶん

「みやぎ授業づくりガイド+」の活用方法

【全編使いたい場合】

- ・タブレット端末にダウンロードして使う。
- ・PDFを印刷して冊子にして使う。

【用途に合わせて使いたい場合】

Web上で必要なページをダウンロードしたり、印刷したりして使う。

- ・児童生徒の生活を捉えたい → 「場・人・ものマトリックス」
- ・学習活動を設定したい → 「学習活動（指導内容・方法）設定シート」
- ・校内研修をしたい → 「校内研修用スライド」

